

利活用検討の土台

港湾としての機能

グラウンドデザイン

スポーツ・コンベンションセンターの基本構想

利活用のビジョン
・コンセプト

年間365日 賑わう拠点の形成

【3つの要素】

- ①かごしまの多彩な魅力を発信する人・モノ・情報の交流拠点
- ②かごしまの魅力を体感できるエンターテインメント空間
- ③景観資源(錦江湾や桜島, 歴史的建造物)を活かした魅力ある空間

検討委員会で出された意見を踏まえた今後の論点

カテゴリー	検討課題	今後の論点
公共機能の確保 (港湾や道路など)	港湾として確保すべき機能	●北ふ頭, 南ふ頭及び高速船ターミナルについては, 港湾の核心的機能である人流・物流の海上交通の拠点として, 各離島の生活と経済を支える重要な役割を担っていることから, 船舶の離接岸, 乗下船, 荷役, 陸上運搬などに支障がないようにするため, 利活用の全体像を検討するに当たってどのような点に留意すべきか(大規模施設の駐車場に起因する渋滞がないようにすべきとの意見あり)。
導入機能	導入すべき機能	●検討委員会で出された意見等を踏まえ, どういった機能を導入すべきか。 ●物販, 飲食, 観光, 宿泊, 交通拠点, 交流(イベント, コンベンション), 娯楽, 健康増進, 緑地など(グラウンドデザインにおける導入機能の分類)
中心市街地との連携	中心市街地(天文館, 中央駅)との役割分担と相乗効果	●本港区エリアはどのような役割を担うべきか(中心市街地(天文館, 中央駅)が主として担う飲食・物販等の商業的機能とは競合しないようにすべきとの意見あり)。 ●中心市街地(天文館, 中央駅)との回遊性を向上させるためには, 具体的にどのような方法や取組が考えられるか。
景観への配慮	景観(デザイン)マネジメントのあり方	●「整備」と「保全」の空間デザインを具体的にどのように仕分けするか(桜島と錦江湾を間に望み, イベント会場や県民の憩いの場として現在も活用されているウォーターフロントパークは「保全」するとの議論の方向性であった)。

望まれる利活用の全体像

- 利活用のあり方や, どの場所にどういった機能を持たせるかというバージョンの方向性をどのように考えるか(中長期的な視点からの利活用の検討, 民間活力の導入, 商工会議所からの提言などの意見あり)。

(注) 第3回検討委員会での議論を踏まえ, 同委員会の資料6「今後の論点」の内容を一部変更して記載して整理している。

同僚コンセプトの要素及び導入機能

【要素1】かごしまの多彩な魅力を活かす人・モノ・情報の交流拠点
 本地区エリアは建築師が活躍する地産地消の交流拠点としての役割であり、また、賑わいのある観光地であることから、こうした地理的特長を活かして、広大な土地に広がる自然環境を最大限に活かすための魅力発露を計画します。

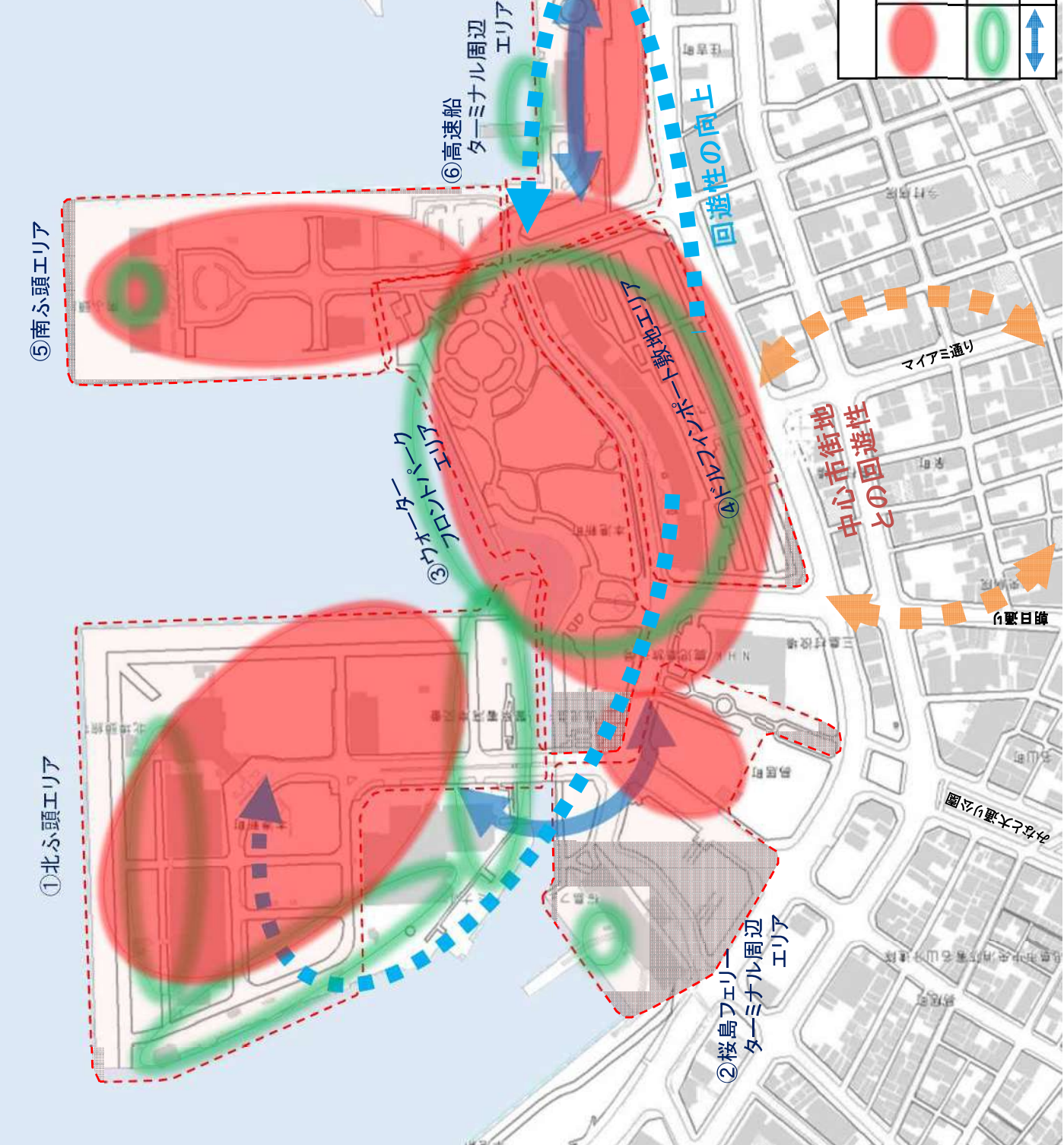
～導入機能 (○：主要なもの、☆：望ましいもの)～
 ○物産、飲食、観光、交流拠点(商業施設など)、交流イベント、など
 ☆クルーズ船寄港の歓迎施設(エントランス)や観光品販売所(売店)など

【要素2】かごしまの魅力を体感できるエンターテインメント空間
 本地区エリアは私入であり、朝晩の涼やかな気候が心地よいことから、観光や飲食施設を中心とした複合的な施設を計画します。エンターテインメント性を高めるための商業施設や、滞在性を高めるための商業施設などの導入により、かごしまの魅力を五感で体感・開発し楽しむ空間を創出します。

～導入機能 (○：主要なもの、☆：望ましいもの)～
 ○劇場、飲食、娯楽、他社、交流イベント、コンベンション、健康遊歩道など
 ☆かごしまの魅力を体感できる飲食施設

【要素3】景観資源(錦江湾や牧島、歴史的建造物)を活かした魅力ある空間
 本地区エリアは錦江湾の広大な景観や牧島や歴史的建造物などの美しい自然環境を最大限に活かすとともに、歴史的建造物や歴史的建造物に由来する価値を高めることから、歴史的建造物や歴史的建造物に由来する価値を高めることにより、かごしまの魅力を最大限に活かす空間を創出します。

～導入機能 (○：主要なもの、☆：望ましいもの)～
 ○歴史的建造物の復元、他社、交流イベント、健康遊歩道など



凡例	
	(要素1)かごしまの多彩な魅力を発信する人・モノ・情報の交流拠点
	(要素2)かごしまの魅力を体感できるエンターテインメント空間
	(要素3)景観資源(錦江湾や牧島、歴史的建造物)を活かした魅力ある空間
	連携・補完

